

日本体操学会 平成 21 年度 総会 議事録

日 時 : 平成 21 年 9 月 6 日 (日) 13:00~13:50

場 所 : 実践女子大学大坂上キャンパス会議室

出席者 : 日本体操学会会員 76 名

議 長 : 金子理事長

書 記 : 鈴木副理事長

配布資料

資料 1 日本体操学会平成 20 年度事業報告

資料 2 日本体操学会平成 20 年度会計報告

資料 3 「体操の定義」検討プロジェクトの検討結果報告

資料 4 日本体操学会平成 21 年度会員動向

資料 5 日本体操学会平成 21 年度事業計画 (案)

資料 6 日本体操学会平成 21 年度予算 (案)

資料 7 日本体操学会第 5 期役員

以下のとおり資料の訂正をした

資料 1 の 8 の 5) 第 5 期理事会を第 5 期役員顔合わせ会

資料 5 の 8 の 2) 常任理事会開催日 9 月 4 日 (金)

3) 理事会開催日 9 月 5 日 (土)

<開会挨拶> 春山会長

議長・書記・議事録署名が選出された。

議長：金子嘉徳、書記：鈴木由起子、事録署名人：本谷聡

<報告事項>

1. 平成 20 年度活動報告、平成 20 年度会計報告 資料 1,2,3

金子理事長より、平成 20 年度活動報告が資料に沿って報告された。「体操の定義」について春山国広委員長より資料の通り報告された。また、鈴木副理事長より平成 20 年度会計報告がされ、活動報告とともに承認された。

2. 平成 21 年度会員動向 資料 4

鈴木副理事長より日本体操学会平成 21 年度会員動向について、資料のとおり報告があった。

3. 第 10 回大会準備進捗状況

荒木理事より第 10 回大会準備進捗状況について、現在、大学が工事中である関係か

ら平成22年12月11日(土)、12日(日)深沢校舎での開催を予定していること、内容は2月の学術研究集会までに決定の予定であることが報告された。また、日本体操協会発行の「GC」に、日本体操学会について記載するコーナーを設けたいとの提案があった。

<審議事項>

1. 平成21年度事業計画(案)、平成21年度予算(案)について 資料5, 6

1)金子理事長により、資料に沿って平成21年度事業計画が提案された。

又各委員会、プロジェクトから下記の説明があった。

- ・ 財務委員会(鈴木委員長)より、予算案の作成と決算報告書の作成を行う。
- ・ ジャーナル委員会(長谷川委員長)より、Jステージの登録が完了した。また、投稿者から査読料等を出していただいていたが、学会で負担をすることになった。学会大会で発表した内容について、動画を活用し投稿をお願いしたい。
- ・ 国際・国内交流委員会(春山文子委員長)より、他領域との交流、「いいからだの日」の成果のまとめを進めていく。
- ・ 広報委員会(吉中委員長)より、案内、会報、アンケートの作成等をしていく。ホームページの内容の検討、学会大会の雑誌等を通した広報していきたい。
金子理事長より、普及委員会は広報委員会に発展的に吸収され、将来構想委員会は常置委員会ではなく、必要に応じて設置することとしたことが報告された。
- ・ キッズプロジェクト(大島常任理事)より、テーマに沿って作成した体操を発表し検証する。既存の曲に対して、歌いながら動いて体づくりにつながるような運動を考案する。言葉遊びプログラムも検討中である。
- ・ 第10回大会記念企画委員会(長谷川副会長)より、開催校の企画に加え、研究発表の方法など新しいスタイルを提案するためのシンポジウムの開催を検討したいとの提案があった。

2)鈴木副理事長より事業計画に基づいた平成21年度予算(案)が提案され、承認された。

2. 第5期役員(案)について 資料7

選挙管理委員会・後藤委員長より、選挙結果、および役割分担について資料にそって報告があり、承認された。

新役員の新川新会長よりご挨拶をいただき、春山国広会長への御礼の花束贈呈が行われた。続けて、春山国広会長よりご挨拶をいただいた。

3. その他

1)荒木理事より、学術研究集会の名称は形式的であるので、名称の変更の検討をお願いしたいとの提案があった。

2)会員より、先の荒木理事による総会の形式についての検討依頼の提案があった。

<閉会挨拶> 後藤副会長

議 長 金 子 嘉 徳

書 記 鈴 木 由 起 子

議事録署名人 本 谷 聡